

第34回電気電子絶縁システムシンポジウムを終えて

誘電・絶縁材料技術委員会委員長 木村 健

去る11月14 - 15日新潟大学工学部で開催しました上記シンポジウムには約80名の方の参加をいただき、活発な発表・討議をすることができました。合計51件の論文発表があり、現在優秀論文発表賞の候補を選考中です。デルフト大学のGulski先生とアメリカのYin博士からは最新のご講演をいただき、大変有意義であったと存じます。本技術委員会技術貢献賞として家田賞を岡本達希氏、矢作賞を速水敏幸氏がそれぞれ受賞されました。ここに改めてご報告いたします。

あいにくみぞれ交じりの浜風が吹きつける天気でしたが、懇親会には現地実行委員の金子先生・加藤先生のアイデアで新潟の地酒4本(越の寒梅・八海山・久保田千寿・鶴の友)が会場に置かれ、地元の魚介類とともに十分に堪能されたのではないのでしょうか?以下のびんぼけデジカメスナップで会場の雰囲気をお楽しみください。皆様お疲れさまでした。



会場外観



会場入口



家田賞受賞 岡本達希氏



矢作賞受賞 速水敏幸氏



海外講演者のGulski先生とYinさん



金子現地実行委員長



武内氏